

2013.7.2

東北日刊スポーツ

青森に東北一のジム

93年日本代表 五十嵐さんの夢実現

充実した設備 試合同サイズ リングもある

93年世界選手権日本代表などアマチュアボクシングで活躍した五十嵐理一さん(43)が1日、東北一の規模を誇るボクシングジム「チャンプスボクシングクラブ」を開設した。

を青森市内に開業した。現役引退後は指導者、審判としても活躍する五十嵐さんが、かねてからの夢を実現させた。

ジムの合言葉は「青森から五輪メダリストを」「平均寿命ワースト一位県返上を」だ。アマ選手育成とともに「健康づくりのトレーニング」として、フィットネス感覚でボクシングを楽しんでもらいたいと五十嵐さん。子ども、女性、高齢者など幅広く会員を募る。

◆チャンプススポーツボクシングクラブ 会員は一般社会人、大学・専門学校生、高校生、ジュニア(中学生以下)、シニア(61歳以上)の区分。一般社会人と大学・専門学校生はメンズとレディース会員がある。「体験」は毎日「午後1月5」の4コースがある。所在地は青森市古川1の9の5。営業時間は午後11時。日祝日定休。料金その他問い合わせは017-763-5505。

7日には青森商時代の恩師や仲間が発起人となってジムの前途を祝うパーティーが開かれる。多くの人の支えでオープンでき、感謝している。前進あるのみ。やるしかない」と五十嵐さん。試合開始のゴングが鳴った。

【北村宏平】



ジムで指導を開始した五十嵐さん(右)

◆五十嵐理一(いがらしりいち) 1970年(昭45)6月20日、青森市生まれ。青森商高3年の時、国体バンタム級優勝。東洋実業(北海道)を経て青森県スポーツ振興事業団、スポーツ青い森グループ勤務。この間、全日本社会人、同業団などのフェザー級制覇。93年世界選手権(フィンランド)出場。母校や青森北高コーチとして全日本王者も育てた。現在国際ボクシング協会公認国際審判員、日本アマチュアボクシング連盟公認A級審判員。